

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：県民生活行政費

事業名【新】コミュニティ活動活性化支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 県民生活課 交通安全・コミュニティ係 電話番号：058-272-1111(内3016)

E-mail：c11261@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,021 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,021	0	0	0	0	0	0	0	1,021
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

地域のコミュニティは、環境美化や防犯・防災、子どもや高齢者の見守り、交通安全、住民相互の親睦、伝統の祭りなど、住民のつながりを基本とした「共助」の面で重要な役割を果たしている。

しかし、人口減少、超高齢社会の進展、単独世帯の増加、ライフスタイルの多様化などの従来の課題に加え、新型コロナウイルス感染症対策のための人と人との接触機会の制限により、地域コミュニティにおける住民のつながりの希薄化や担い手不足が深刻化している。

(2) 事業内容

①地域コミュニティ実態調査

・地域コミュニティが抱える課題や現状、ニーズについて、自治会未加入者やまちづくり支援団体などへのアンケート調査や、県内外の先進事例調査を実施する。

②地域の課題解決に向けた研究会の開催 (R5: 2回予定)

(3) 県負担・補助率の考え方

県内の地域力の向上につながる総合的な対策を検討するための事業であり、県が主体となる。

- ・国補助1/2（デジタル田園都市国家構想交付金）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	4	職員旅費
需用費	5	消耗品
役務費	5	郵送代、連絡調整費
委託料	1,007	実態調査委託料
合計	1,021	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

【「清流の国ぎふ」創生総合戦略】

2 健やかで安らかな地域づくり

(3) 誰もが暮らしやすい地域

1 地域を支援する人材の育成・確保

(2) 国・他県の状況

総務省において「地域コミュニティに関する研究会」を設置し、コロナ禍のピンチをチャンスと捉え、地域活動のデジタル化等の研究を実施。

(3) 後年度の財政負担

地域力の向上につながる総合的な対策の検討状況を見ながら事業内容について検討する。

(4) 事業主体及びその妥当性

地域コミュニティの変化するニーズに的確に対応し、持続可能な形で活動できるための方策を検討し、地域団体、市町村、県の役割を整理しながら、地域力の向上につながる総合的な対策を検討するため、県がその役割を行うことが妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地域コミュニティが抱える課題や現状、ニーズを整理し、地域コミュニティ先進事例を含む研究会に関する報告書の令和5年度の策定を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

アンケート調査や会議の開催は、当該事業単体での達成度をもって成果を説明することは困難であるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	※令和5年度新規事業
令和3年度	※令和5年度新規事業 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>人口減少、超高齢社会の進展、単独世帯の増加、ライフスタイルの多様化などの従来の課題に加え、新型コロナウイルス感染症対策のための人と人との接触機会の制限により、地域コミュニティにおける住民のつながりの希薄化や担い手不足が深刻化しており、地域コミュニティのあり方について見直しが求められている。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>地域コミュニティが抱える課題や現状、ニーズを踏まえた総合的な対策を検討することにより、地域コミュニティの持続可能な活動継続に繋がる。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価) 1	<p>特になし</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 地域活動の担い手不足や高齢化が進んでおり、若者や現役世代等新たな担い手の確保や、住民のつながりの希薄化に対する対応が求められている。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 地域コミュニティが抱える課題は多く、ニーズや効果を検証しながら必要な施策について検討を重ねる必要がある。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	